

平成24年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

青少年・家庭課（内線：7893）

1目 児童福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 米子児童相談所改築事業	22,404	0	22,404				22,404	
トータルコスト	26,427千円（前年度 0千円） [正職員：0.5人]							
主な業務内容	設計業者との打ち合わせ等							
工程表の政策目標（指標）	児童虐待の未然防止と被虐待児の支援の充実							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

米子児童相談所は、築後約40年を経過し老朽化が進行していることに加え、相談・判定・一時保護の各種業務を実施するにあたりスペースが不足していることから、施設の増改築整備を行う。

2 主な事業内容

既存施設に不足している相談部門、一時保護部門及び体育室の増改築整備を行うため、平成24年度は、基本・実施設計及び地質調査等を行う。

<児童相談所の主な業務内容>

(1)相談	児童に関する様々な問題について、家庭や学校などからの相談に応じる
(2)調査・診断・判定	児童及び家庭における必要な調査並びに医学的、心理学的、教育学的、社会学的及び精神保健上の判定を行う
(3)一時保護	虐待など緊急保護が必要な場合、援助方針を決定するため行動観察を行う場合、短期カウンセリング、生活指導等が必要な場合に一時保護を実施する
(4)援助決定	調査・診断・判定及び一時保護の状況をもとに援助方針を決定。その際に子どもの気持や保護者の意見を考慮して支援方針を決定する
(5)市町村支援	専門的見地から市町村の業務を支援する

<整備概要>

所在地	米子市博労町四丁目50
建物構造	(既存部分)鉄筋コンクリート造一部2階建て+(増築部分)木造平屋建て 延べ面積739㎡（うち増築部分306㎡） ※昭和46年2月竣工
整備期間	平成24年6月～平成26年7月（予定）
総事業費	232,180千円（予定）
整備内容	相談室の増設（1室→3室）、遊戯療法室の増設（1室→2室）、一時保護所児童居室の増設（2室→5室）、学習室・静養室・食堂の個別整備、体育室の新設

<整備スケジュール>

平成24年度	基本・実施設計、地質調査、工損調査（事前）
平成25年度	増築及び既存施設改修工事
平成26年度	工損調査（事後）

3 これまでの取組状況、改善点

平成21～22年度に児童相談所及び福祉保健部関係職員による「児童相談所のあり方検討会」を設置し、外部の有識者の意見をいただきながら、今後の児童相談所のあるべき姿について検討しその結果を米子児童相談所の増改築整備に反映させることができた。